

広報

# みふね

PUBLIC RELATIONS MIFUNE TOWN

2010

# 12

No.517

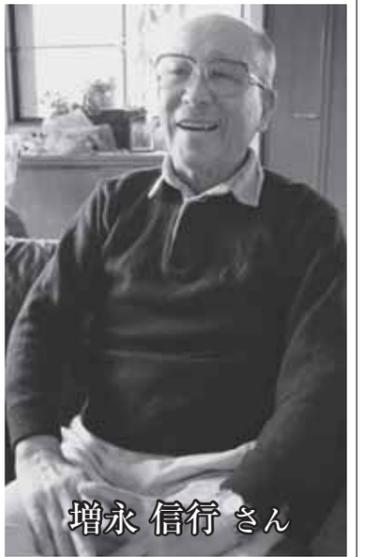
毎月1回15日発行



ど ぶく ぬり びょう

## 五穀豊穰に今年も感謝

滝尾地区玉虫に江戸時代から伝わる祭り「<sup>せつとう</sup>節頭まわし」。大杯に並々と注がれたお神酒を目の前に松永忠義さん(滝尾)の顔からは自然と笑顔がほころんだ。(15ページに関連記事)



増永 信行 さん

●プロフィール  
ますなが・のぶゆき。教員生活40年。  
1997年、行政相談委員に委嘱。現在、  
熊本行政相談委員協議会副会長も務め  
る。木倉地区。77歳

## 相談のエキスパート13年

行政相談委員へ総務大臣表彰

10月13日、行政相談委員を務める増永信行さんに片山善博総務大臣から表彰状と銀杯が授与されました。

この表彰は、全国で活動する行政相談委員約5千人の中から、業績が顕著で他の模範と認められた人に贈られるものです。

平成9年11月、行政相談委員の委嘱を受けた増永さんは、行政への苦情や心配事の相談を手がけています。

増永さんは、行政相談委員として、約13年間活動に尽力されています。「特別なことはしていませんが、すごくありがたい。(年齢的に)残された期間で、今まで通り傾聴の心を持って、相談を受けていきたいです」と話す増永さん。

年々相談内容が多様化する現代。常に相談者の心の内に耳を傾けることで安心感を与えながら、改善の方策へと導きます。



行政相談委員の増永さんに総務大臣から贈られた表彰状と銀杯(右)



農業経営統計調査に協力する内藤さんに農林水産大臣から贈られた感謝状と、20年間欠かさずに記帳する作業日報と現金出納帳(左)

## 農業経営を記録して20年

農林水産大臣から感謝状

「統計の日」の10月18日、農業経営統計調査に協力する内藤幸孝さんに、鹿野道彦農林水産大臣から感謝状と金杯が贈呈されました。

この表彰は、農林水産統計調査を永年にわたり協力した人へ贈られるものです。

農業一筋53年の内藤さんは、主要作物のタバコ栽培に従事する傍ら、統計局からの農業経営統計調査に20年間協力しています。作業日報と現金出納帳を一日も休むことなく記帳して、毎月、農業経営の収支状況を統計局

へと報告しています。

内藤さんは、「5月7月はタバコの収穫で忙しくて、記入することがきつときもありませんが、依頼されているため毎日つけています」と話し、責任感が人一倍強い持ち主です。さらに「ありのままを書きだけ。(調査が)役にたっているのならばうれしい。(調査票を)書けるうちは協力していきたいですね」と続ける内藤さん。

こうした日々の積み重ねこそが、農業行政のデータとなつて、明日の農業に役立てられています。



内藤 幸孝 さん

●プロフィール  
ないとう・ゆきたか。農業一筋53年。  
主要作物はタバコ。1990年から農業経営統計調査に協力して経営状況を記録。木倉地区。71歳



「水の鼓動」という名で――

古き良き時代、御船のシンボルとして、愛されていた「白壁の酒蔵」。  
かつての御船川沿いには、いくつもの造り酒屋が軒を連ね  
誇り高き「御船の酒」を造っていたという。  
その町並みと醸造の歴史が途絶えて、30年余り。  
時代の流れの中、いつしかその記憶は遠い過去のものとなつている。  
だが、「御船の酒を復活させたい」という熱き魂が、この町に残っていた。  
偉大なる先人たちが200年の間、守り続けた酒造りの歴史を  
今再び、この町に生きる者の手によつて、新たな「命」が吹き込まれたのだった。



特集

## 白壁(後編)

# 本物の酒が造りたい

御船のシンボルだった「白壁の酒蔵」が、二度と再生することはかなわない。だが、「御船の酒を復活させたい」という強い思いは、この町に残っていた。そして平成20年春、酒造りの壮大なドラマが始まっていくのだった。

## 酒復活への挑戦

「御船に、白壁が残ったとたら、どぎゃんよかったとばってんな——」

かつて、御船川沿いの風情ある町並みを懐かしむ人が決まって口にする言葉だ。

この町が誇った「白壁の酒蔵」と「醸造伝統」が消えて、すでに30年近くの歳月が過ぎていた。

平成20年春、「もう一度、御船の酒を復活させたい。そして、特産品にできないだろうか」という声が、町の活性化に取り組み「みふね両岸会」（藤木正幸会長）の中から沸き起こった。その思いが

「本物の酒造り」へと動き出し、酒復活のドラマが始まっていくのだった。

まず、酒造りに必要な酒造元と原料から話し合った。もちろん彼らに、酒造りの知識や経験などない。そこで親交ある隣町の通潤酒造（山都町）の山下泰雄社長を頼った。

山下社長は、「酒づくりをまちおこしにする例はありませんでしたが、どれも長続きしませんでした。御船にこだわった酒を、長く続かせるようにリスクを減らすことが知恵のだしどころでした」と振り返る。とにかく打ち合わせに時間を費やし、最善の

方策が練られて、酒復活に全面協力した。

まず目をつけたのが、酒造りの命となる原料の「水」と「米」だった。あくまでも御船産にこだわった。

そこで考えついた場所が、田代地区の吉無田水源。この水は、熊本名水百選の一つで、農業用水としても山間地域の広範囲に供給されていた。まさに、これ以上の水はなかった。

そして、酒米を作る場所の協力者が、水源に近い田代地区力石に現れ、酒造りの心強

い味方となっていく。

## 酒プロジェクト始動

21年春、みふね両岸会から酒造りの提案を受けた町観光協会（吉田誠地会長）は、町商工会や御船ライオンズクラブなど9団体へ協力支援を図り、御船酒プロジェクト（吉田誠地実行委員長）を発足させた。

酒プロジェクトでは、▽製造▽販路▽工程管理▽メディア戦略▽原酒祭り—の5つにチームを編成して作業を分担。主に▽酒米の栽培▽水の運搬

▽酒の名前▽原酒祭りの日程—などの工程を管理して、同時に進行していった。

21年10月、酒米を収穫後、約1.5トンを通潤酒造に運搬。酒造りは、▽精米▽洗米▽蒸し▽麹づくり▽酵母づくり—の工程を経て、最後の仕込みへと入っていく。

22年1月、吉無田水源から仕込み用の水約2トンをくみ上げ、通潤酒造へ搬入した。しかし蔵職人から「この水では仕込めない」と首を横に振られる。使用したポリ容器のにおいが水に付着する重大なミス

を犯していたからだ。急ぎ専用タンクを手配して、水を運びなおした。

そうした多くの苦難を乗り越え、蔵の中で御船産の原酒は熟成していった。完成した原酒を山下社長は「きれいですっきりとした、飲みやすい辛口の酒」と太鼓判を押す。

酒の名は「水」をテーマに約20候補の中から、「水の鼓動」と名づけられ、御船の酒として命を吹き込まれた。こうして復活した酒「水の鼓動」を披露するため、「原酒祭り」が開催されたのだった。



田代地区力石で栽培した酒米を収穫する同地区の協力者



酒造りに使用された吉無田水源の水は熊本名水百選の一つ



Voice 2

銘酒「水の鼓動」の名づけ親で御船ライオンズクラブ前会長

ふじむら ひさし  
藤村 久さん  
(御船・63歳)

## まちづくりへの鼓動に

銘酒は、「吉無田の水」がテーマでした。いつも「水」と「人」を掛けて考えていました。

「水の鼓動」と考えつくまでに、いつも頭の片隅から離れず、寝ても覚めても考えていましたよ。（酒プロジェクトの）会議中に、「あーでもない」「こうでもない」と議論を交わしていたとき、ふと「音」を感じました。

実は、「水」も同じです。上流の滴から川の流れが生まれて、下流へとつながっていきます。そこに滴があれば「ドドーン」と音を立て「鼓動」となることに。酒を通じて、まちづくりへの大きな「鼓動」への願い、有志の息づかいが鼓動となり、響きわたればと考えつきました。有志が何かをする動きが「水」と重なり合った瞬間でしたね。



酒プロジェクト会議では、酒米、水、銘酒づけ、原酒祭りなど、綿密な打ち合わせが幾度となく行われた

Voice 1

酒造りに全面協力した通潤酒造（株）と通潤酒類販売（株）の代表取締役社長

やました やすお  
山下 泰雄さん  
(山都町・47歳)

## 地元が潤う御船の酒造り

オリジナルの酒を造るのは非常に難しいと思っていました。そこで、どうリスクを分散して、地元に残るということを一番ポイントにしっかり話し合いました。

今回の取り組みは、細い糸を全部つなぐような感じだと思います。一度、御船の場合、（酒造りの）糸が切れています。その糸をもう一回、農家、メーカー、小売店、飲食店、消費者でつないでいく最初の作業だと思います。その思いがないと、この先がつながりません。プロジェクトには、最初から酒を造ることがゴールではなく、その先を見据えていたことが大きいですね。だから、御船の酒を復活させるのは、われわれ山都の人間として、必要性でもあり、必然性でもありました。



## みふね両岸会

●プロフィール  
みふねりょうぎしがい。まちの活性化を目指して、平成20年に結成。城山公園での桜祭りを始め、数々のまちおこしを手掛ける。当時5人でスタートした会員も年々増加し、まちおこしの追い風となっている。

# 時を超えて、今ここに



↑「水の鼓動」の完成を祝い酒樽を木づちで割る関係者。左から、吉田誠地・御船町観光協会会長、木村元一・御船副町長、福味総一郎・御船町商工会長、藤村久・御船ライオンズクラブ前会長

「酒造りのまち」への思いから、すべてが始まった。有志の情熱が人の心を動かした。ここにはついに、多くの壁が立ちはだかた。しかし、誰一人としてあきらめなかった。時代を超えて、新たな鼓動が今ここに、始まった。

## 誕生した「水の鼓動」

待ちわびた、その瞬間がやってきた。

3月21日、町内にある個人所有の旧酒蔵で開かれた「原酒祭り」には、愛飲家など約100人が詰めかけ、御船の酒復活を共に祝った。そして30数年の時を超えて蘇った日本酒「水の鼓動」の深い香りと、懐かしさを感じさせる味わいに酔いしれた。

御船酒プロジェクトの吉田誠地会長は、「田代地区力石や通潤酒造の協力で完成しました。御船の特産品として気軽に活用してもらえればうれし」と、期待を口にしました。一方、会場には参加者の

「菊の露や常薫を思い浮かべながら飲みました」「地元の人たちで地元の米や水を使って造ったことが一番の誇り。そして宝ではないでしょう」という声で溢れ、どれだけ多くの人がこの復活を待ち望んだのかが伺える。

藤村久さんは、「水の鼓動」は自分がつけた名前だったから感慨深かった。酒を飲んで誰かひっくり返るばいと話していたら、自分がひっくり返りましたよ。嬉しさから飲みすぎたのでしょね」と照れくさそうに振り返る。春分を迎えたこの日。肌寒さの残る夜だったが、遅くまで祝宴は続いた。

## 酒造りの夢をつなぐ

「水の鼓動復活のニュースは、人から人へと瞬く間に広がっていった。

原酒祭り後、初回限定で製造した生原酒4合瓶(720ミリリットル)は、予約や町内の酒店で2千本を販売すると、約1か月で完売する人気を集めた。さらに7月、火入れ原酒(同)と、冷酒300ミリリットルが販売さ

れると、こちらも飛ぶように売れて、ほぼ在庫がない状態。予想を大きく上回る反響に関係者は驚いた。そして確かな手ごたえを感じていた。

酒は重要なことだった。そこで、この問題を解決するため一つの組織にたどりつく。その組織が、有責任事業組合「ドリーム・パッション」だった。観光協会や商工会、町で取り扱えない事業を引き受け、新たなまちおこしの流れをつくるための組合だ。酒造りの夢は、酒プロジェクトから「ドリーム・パッション」へとバトンが渡された。



↑個人所有の中庭と旧酒蔵には「水の鼓動」完成を祝い多くの地域住民が詰めかけた

←今も当時の面影をしのぼせる旧酒蔵で御船の酒復活を祝う愛飲家たちに笑顔がこぼれる



←箱のパッケージが2種類作られた「水の鼓動」。左が竹田津純さんがデザイン。右が一般公募で採用された吉田絵美さん(熊本市)のデザイン

## 先哲が造った酒は日本一

酒プロジェクトから、酒瓶のラベルと、箱のパッケージの製作依頼がきました。長年御船の地に住み、絵やデザインの専門知識があることから、復活のためにデザインを引き受けてもらえないかと。酒プロジェクトの復活への熱い思いが伝わってきました。

御船の先哲が造った酒は、日本一だったと聞いていました。デザインは、酒蔵、御船川の水の清らかさや、吉無田水源からわき出る水をイメージしました。吉無田水源には、何度も足を運んで、白壁の昔の思いをいろんな人から話として聞きました。文字は、日本の伝統的な書道体で、完成までに習字70枚ほど書きました。ラベルや箱のカラーは、白壁の発展的な色を使っています。



「水の鼓動」ラベルのデザインを手掛けた竹田津純さん(辺田見・68歳)

Voice 3

## 酒造りの成功を商品開発に

御船には特産品や土産になるものが何もなく、「何かつくらんいかん」という気持ちがありました。そんなときふね両岸会から、酒プロジェクトの話が観光協会へきました。

酒造りは酒プロジェクトで多くの人に動いてもらい、皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。「水の鼓動」は評判と反響もよく、「御船の酒をよく造ってくれた」と喜んでもらえました。

「水の鼓動」は今後、ドリームパッションを中心にやってもらいます。観光協会では、今回の酒造りを成功例として、やればできるという強い思いで(取り組み)成功へつながると認識しました。ドリームパッションや町商工会と一緒に、新しい商品開発をやっていければと思います。



「水の鼓動」復活の舵取り役で御船町観光協会会長吉田誠地さん(木倉・67歳)

Voice 4



語り継げる誇り

# 新御船の物語へ

みふね両岸会から酒プロジェクトへ、そしてドリーム・パッションに受け継がれた「酒造りのバトン」。一方で町民は「水の鼓動」復活をどのように捉えているのだろうか。酒店や飲食店、消費者などの視点から、御船の酒の価値を探る――

## 誇れる御船の物語

酒造りの歴史には、先人の誇り高き「御船の酒」への思いが込められていた。その思いが酒文化を生み出し、この地に「白壁」という愛される町並みができた。

一度は消えた醸造伝統だったが、町民の情熱と行動力によって、再びこの地に「御船の酒」が蘇った。

誰一人欠けても「水の鼓動」の誕生はあり得なかっただろう。そこには多くの人の魂が宿り、一人ひとりの思いが詰まっているからだ。人間関係が希薄になった

といわれるこの時代に、人と人が共感したことで限りない可能性が広がった。

「水の鼓動」は、新たな御船の歴史に名を刻む町民の「誇り」になるだろう。だからこそ多くの人に「水の鼓動」を知ってほしい。そして、このまちには、時代を切り開く「人」という財産があることを感じてほしい。

受け継がれ、新たに始まった「酒造り」の歴史は、新しい「御船の物語」として、これからも続いていく。

そして、「白壁」のように愛された町並みを、これから築いていくのは、この御船に生きるわたしたちなのだ。

わたしたちは、新たな「御船の物語」を作ることができるし、物語を紡いでいくこともできる。それが御船の誇りだ――

# 語り継ぐ物語を作るのは 御船に生きるわたしたち



Voice 5

有限事業責任組合ドリーム・パッション  
藤木 正幸 代表

## 水物語を未来の子どもたちに

ドリーム・パッションは、役場や商工会、観光協会、各種団体でもできないことを補うために、平成22年4月に設立しました。事業の企画・提案をして、官公庁から仕事を受注するシステムと、事業収益を翌年度の事業資金にしか活用することができないことが特徴です。「水の鼓動」は、地元で愛される酒、そして自信を持って、特産品として出せるような酒を目指します。そのためにも、御船の原料にこだわり、「本物」を造り続けることが大切です。先祖からいただいた水を物語に、未来の子どもたちへ何かを残したいという思いがすべてです。



Voice 6

「田中屋」で酒を販売する

## 盆や正月の贈り物と土産品に

「水の鼓動」は、地元の人を中心に売れ行きが好調で、盆や正月の贈り物や帰省者の土産品としてお買い求めいただいています。多い人になると6本ほどまとめ買いされることも。今後、「水の鼓動」の名前を町内外の人に覚えていただくため、町をあげて宣伝やPRが必要です。そして、御船の酒に愛着を持っていただきたいと思っています。



Voice 7

「ポテト村」で飲食店を営む

## お客さんに自信を持って提供

今年7月から、「水の鼓動」の冷酒を取り扱っています。御船の酒を以前からお客さんに提供したいと思っていました。冷酒は飲みやすく女性客からの評判も上々です。ですが、全体的に消費者の酒離れが進んでいますので、店内での宣伝努力も必要です。本当に飲みやすいお酒ですから、自信を持ってお客さんにお勧めしていきます。



Voice 8

原酒祭りで酒を愛飲した

## 消費者ニーズを追及した酒に

「水の鼓動」の印象は、飲みやすい酒。けれど、この酒を飲んだことのない町民も多いと思います。そこで、県の「スザンヌ」のような宣伝マンを町でもつくってはどうか。会合などに「水の鼓動」を持参して、試飲してもらおうような積み重ねが必要です。さらに、酒を一つに限らず、消費者のニーズに合わせた酒があれば、消費者層も広がると思います。



Voice 9

御船町商工会

## 御船人の心でまちの今を潤す

福味 総一郎 会長  
酒復活は長い間の願でした。御船人の心がこもり、心までも醸造しています。多くの人に地元の飲食店を忘年会や新年会で利用していただき、御船の酒を飲んで心と町を潤していただければと思います。そして、酒造りを一つのツールに、恐竜や吉無田水源の水に目を向け、繁栄への足掛かりの要素に考えていかなければなりません。

## 町民の熱意が生み出した誇り



Voice 10

山本 孝二 御船町長

「水の鼓動」は、関係者の熱意と行動力で復活しました。この酒は、町民の熱意がこもったブランド品で、地元の誇りです。この酒から、地域づくりの可能性も見えてきました。  
行政としましては、わたしが県外へ行った時に、「水の鼓動」の宣伝をするなど、先頭に立ってPR活動の展開を支援していきます。酒を通じて、御船の水や歴史も併せて宣伝できますし、さらに上益城郡近辺は、水と石橋の文化がありますので、酒を売り込んで観光面にもつながると期待しています。酒と観光資源を結びつけることで御船町は大きな可能性を秘めています。

滞納処分項目	金額
預貯金	5,041,725円
差し押さえ（給与、生命保険など）	1,148,000円
差し押さえ（現金）	26,812円
公売代金	804,782円
インターネット公売代金	678,221円
<b>計</b>	<b>7,699,540円</b>

※金額は平成22年4月～9月末までの実績です。

「滞納は許さない！」を合言葉に上益城郡内3町（嘉島町、益城町、甲佐町）と下益城郡美里町、熊本県と連携して、滞納処分に取り組んでいます。今回は、上半期の取り組み結果をお知らせします。

**動産差し押えを強化中**  
税を滞納する個人や法人に対して捜索を13回行い、動産差し押えは県内有数の608点となっています。また捜索以外にも、預貯金、給与、保険などの債権差し押え、自動車の差し押えも同時に強化中です。今年も、全国的にも珍しい酒や家具だけの期間入札やインターネット公売に取り組んだ結果、約81万円の売り上げがありました。公売会全体では、総額約150万円の実績となっています。

**期間入札公売会を開催**  
釣具だけの期間入札公売会を開催。釣り竿やリール、小物などを破格値の100円からスタートします。

**期間**  
1月4日（火）～7日（金）

**場**  
午前8時30分～午後5時15分

**出品数**  
約30点

<b>若葉保育園</b> ☎282-0438	定員/120人 年齢/0歳（6か月）～ 時間/午前8時30分～午後4時30分
<b>上野保育園</b> ☎284-2601	定員/45人 年齢/0歳（離乳食完了）～ 時間/午前8時30分～午後4時30分
<b>高木保育園</b> ☎282-2305	定員/60人 年齢/0歳（離乳食完了）～ 時間/午前8時30分～午後4時30分
<b>御船昭和保育園</b> ☎282-0174	定員/135人 年齢/0歳（2か月）～ 時間/午前8時30分～午後4時30分
<b>ぎんなん幼愛園</b> ☎282-0017	定員/90人 年齢/0歳（7か月）～ 時間/午前8時30分～午後4時30分
<b>滝尾幼稚園</b> ☎282-0937	定員/80人 年齢/満3歳～5歳児 時間/午前8時～午後5時30分

※滝尾幼稚園の申し込みは直接園へお問い合わせください。

## 税金

### 県内有数の動産差し押さえ滞納処分の実績を中間公表

問 税務課徴収係 ☎282-11115

### 動産差し押えを強化中

税を滞納する個人や法人に対して捜索を13回行い、動産差し押えは県内有数の608点となっています。また捜索以外にも、預貯金、給与、保険などの債権差し押え、自動車の差し押えも同時に強化中です。

今年も、全国的にも珍しい酒や家具だけの期間入札やインターネット公売に取り組んだ結果、約81万円の売り上げがありました。公売会全体では、総額約150万円の実績となっています。

### 期間入札公売会を開催

釣具だけの期間入札公売会を開催。釣り竿やリール、小物などを破格値の100円からスタートします。

### 期間

1月4日（火）～7日（金）

午前8時30分～午後5時15分

場 役場1階第一会議室

出品数 約30点

## 入園

### 平成23年度の町内保育園の入園申し込みが始まります

問 福祉課児童福祉係 ☎282-11346

平成23年度の町内保育園の入園申し込みの受け付けが始まります。入園を希望する保護者は、次の手続きを行ってください。

### 受付期間

1月11日（火）～12日（水）  
午前/午前10時～正午  
午後/午後1時～4時30分

### 場所

役場1階第一会議室

### 持ってくるもの

印かん

※申し込みの際、就労や家族の状況、保育理由などによって書類が必要となります。詳しくは、受付時に説明します。

## 窓口

### 役場など周辺の公共施設が年末年始は休みとなります

問 町民保険課町民案内係 ☎282-11112

12月29日（水）から1月3日（月）まで、役場（保健センター含む）を年末年始休暇で閉庁します。

この期間は、日直の職員と宿直の警備員が戸籍届出（出生・死亡・婚姻・離婚）など、一部の受け付け事務を

対応します。このほかの事務は、担当の職員でないと対応ができない場合がありますので、事前に役場へ電話でお問い合わせください。

なお、お越しの際は、役場西側の出入口をご利用ください。



12月29日（水）～1月3日（月）まで役場はお休みします。  
この期間中にご用件のある人は☎282-1111をご利用ください。

施設名	休みの期間
カルチャーセンター ☎282-0888	12月27日（月）～1月5日（水）
恐竜博物館 ☎282-4051	12月29日（水）～1月2日（土）
スポーツセンター ☎282-4111	12月27日（月）～1月5日（水）
吉無田高原緑の村 ☎285-2210	12月27日（月）～1月4日（火）

## 衛生

### ごみ収集、し尿汲み取りの年末年始の日程にご協力を

問 保健衛生課環境衛生係 ☎282-11604

年末年始のごみ収集と、し尿汲み取りの日程が決まりましたのでお知らせします。

毎月のごみ収集カレンダーと日程が変更となっています。お間違えないようご注意ください。

日程	ごみ収集	し尿汲み取り
12月22日（水）	通常どおり	通常どおり
12月23日（木）	休み	休み
12月24日（金）	通常どおり	通常どおり 12月24日（金）～28日（火）
12月25日（土）・26日（日）	休み	
12月27日（月）～29日（水）	通常どおり ※可燃物のみ	休み 12月29日（水）～ 1月3日（月）
12月30日（木）	通常木曜日収集地区のみ ※可燃物のみ	
12月31日（金）	休み	通常どおり
1月1日（土）～3日（月）	通常どおり	
1月4日（火）	通常どおり	通常どおり

※御船町甲佐町衛生施設組合へは休日を除いて12月29日（水）まで、ごみ（可燃、不燃、粗大）の直接持ち込みができます（10<sup>kg</sup>＝100円）。詳しくは、御船町甲佐町衛生施設組合（☎282-0688）まで。  
※年末のし尿汲み取りは、12月17日（金）までに業者へ予約が必要です。詳しくは、御船地区衛生施設組合（☎282-2970）まで。



# 高木地区が記録を更新

## 4年連続で 総合優勝に

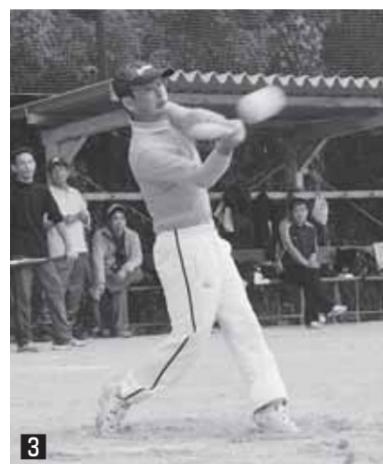
### 町民スポーツ大会

町内ナンバーワンの地区を決める第9回町民スポーツ大会が11月7日、スポーツセンターや町内各運動施設で開催され、熱戦が繰り広げられました。

大会には、10地区の老若男女906人のアスリートが出場。8種目の団体競技で力を合わせて優勝を目指し、地区間の交流も深めながら、心地よい汗を流しました。

競技の結果、7種目で1～3位までの得点を積み重ねた高木地区が総合優勝。同地区の持つ優勝記録を伸ばし、4連覇の偉業を達成しました。

また、スポーツセンターでは温水プールの無料開放が設けられ、町全体がスポーツ一色に染まった一日でした。



#### 【総合成績】

優勝／高木地区体育協会 準優勝／木倉地区体育協会  
3位／七滝地区体育協会 躍進賞／小坂地区体育協会

#### 【競技成績】（優勝のみ）

①グラウンドゴルフ／小坂 ②ゲートボール／上野 ③ビーチボールバレー 49歳以下／滝尾 ④同50歳以上／高木 ⑤ソフトボールAパート／七滝 ⑥同Bパート／滝尾 ⑦ペタンク／田代東部 ⑧綱引きAパート／七滝 ⑨同Bパート／上野 ⑩みんなでジャンプ／木倉



# 芸術の魅力 文化の継承 心で感じる情熱の祭典



### 御船町文化祭

文化芸術に心を通わせる第33回御船町文化祭(町文化協会主催)が10月31日から11月3日まで、カルチャーセンターで開催されました。

31、3日の両日にわたり、合奏やマーチング、吹奏楽などの音楽演奏と、ダンスや詩吟、大正琴などの演芸約80種目が発表。場内に響きわたるハーモニー、表現力豊かな舞、躍動感たっぷりのダンスなど、多彩なステージが披露されました。

また、展示部門のアートホールやロビー、各室には、工芸品や書道、華道などの繊細に作られた逸品が勢ぞろい。来場者は、芸術作品に足を止め、美の世界に感嘆の声をもらっていました。

①小坂小音楽部金管バンド「ハピネス」②社交ダンス愛好会「ルンバ『死ぬほど愛して!』」③御船町民コーラスアーク・レーテ「野ばら」④掛軸に足を止める来場者⑤滝尾幼稚園マーチング「タッチ」⑥裕丈流の詩吟「名槍日本号」⑦藤間流勢雀社中の日舞「月の須磨」⑧御船小金管バンド部「情熱大陸」⑨華麗な生け花に見入る来場者

財政係長から予算説明を受ける企画財政課長の川部裕佳さん(左)



## 13人の女性課長が行政分析

### 一日女性課長体験

11月22日、町内在住の女性を対象とした「一日女性課長体験」が行われ、公募で選ばれた13人が役場の業務にあたりました。女性の視点から行政を肌で感じてもらうと企画された本体験は、今年で4回目。辞令が交付された後、それぞれ13部署へと配属され、課内の担当係長から業務説明や現場視察などを体験したほか、来年度予算編成説明会に参加しました。企画財政課長を体験した川部裕佳さん(上野)は、「税金が町のために1円も無駄なく使われていて、役所のイメージが変わりました」と話していました。

## 「ありがとう」の感謝の気持ち

### 勤労感謝の日職場訪問

11月16日、上野保育園(小田芳子園長、40人)の園児が川口勝行さん(上野)の畑で芋掘りを体験しました。これは、川口さんの協力で毎年行われているものです。今年は民生委員児童委員児童福祉部会も参加してにぎやかに行われました。また19日には、勤労感謝の日を前に日ごろお世話になっている地域の人を訪問。芋まんじゅうをお土産に川口さん宅も訪問し、園児たちは地域の方の仕事を聞いて、感謝の気持ちを伝えました。数年前から芋掘り交流を続けている川口さんは「子どもたちの思い出にしておもらえたらうれしい」と話していました。



お世話になった川口さん家族と記念の一枚

## 五輪メダリストが人生熱弁

### 末續慎吾選手が御船中で講演

世界の大舞台で活躍する日本陸上短距離界トップランナーの末續慎吾選手(熊本市出身)が11月2日、御船中学校(加藤敬之校長、496人)で講演を行いました。これは、教育委員会の子どもたちに夢と感動をはぐくむ事業の一環。末續選手は、北京五輪男子陸上400メートルリレーの銅メダリストで、世界陸上やアジア大会など、国際大会で輝かしい記録と実績の持ち主です。講演は、生徒との対談で進行し、陸上を始めたきっかけ、学生時代の練習方法などを話しました。末續選手は、「できないことをやろうとする意志が大切。いろんなことに興味を持って、長く付き合うこと。好きになるように努力して、楽しくなる方法を考えること。恋愛や部活、勉強で自分にうそをつかないこと」と生徒へ生き方を熱く訴えかけました。



生徒からの質問に答える末續慎吾選手

## あなたが主役の地域のまつり

### ふるさとふれあい木倉まつり

第18回ふるさとふれあい木倉まつりが11月23日、木倉小学校で開催され、地域内外の住民など約500人が演芸を堪能しました。この祭りは、木倉公民館と区長会が主催で毎年行われており、地域住民一人一人が主役です。祭りを盛り上げようと、この日の晴れ舞台のために練習をかさねた各種団体や各区からの出し物も趣向を凝らしたもばかり。会場は拍手と笑いの渦に包まれていました。祭り主催者の田中恵三公民館木倉分館長は、「祭りは裏方のスタッフがいてこそ成功するもの。スタッフに感謝しています」と話していました。



ハワイアンダンスを披露した北木倉代表の皆さん

## 大杯飲み干し豊作に感謝

### 伝統行事「節頭まわし」

五穀豊穡や無病息災を山の神に感謝して、大杯につがれた酒を飲み干す祭り「節頭まわし」が12月5日、滝尾地区玉虫で行われました。祭りは、江戸時代に神田で収穫した米を奉納後、豊作に感謝して酒を造ったことが始まり。神事後、約20人が玉虫公民館に集まり開宴。用意された大杯に酒が一升三合三勺(約2.4ℓ)注ぎこまれ、男衆による回し飲みが始まります。最初に挑戦したのは上組で、中組、下組と続きます。年輩者から順番に飲み、各組最後の一人が飲み干し、大杯を頭にかざすと、その豪快な飲みっぷりに盛んな拍手が送られていました。今年、祭り初参加の松永勝博さん(33歳)は、「前の人が多く飲んでくれて助かりました。地域の伝統を自分たちが伝えていければうれしいです」とほろ酔い気分で話していました。



お神酒を飲み干して大杯を頭にかざす松永朋也さん



岩下徹さんの即興ダンスを間近で見入る児童たち

## 創造性豊かな即興ダンス

### 七滝中央小でダンスワークショップ

国際的な舞踏グループで活躍する「山海塾」の岩下徹さんが11月15日、七滝中央小学校(村上孝利校長、63人)でダンスワークショップを開きました。岩下さんは道具や言葉を一切使わずに、全身で即興ダンスを披露すると、場内は児童たちから笑い声や驚きの声飛びかかっていました。その後、児童たちも実際にダンスを体験。二人一組で空気人形に挑戦した2年の松本晃輔くん(七滝)と井藤天馬くん(上野)は、「(ダンスの)動きが楽しい。二人でやると面白いです」と自己流ダンスを楽しんでいました。

イラスト  
コーナー

イラストは  
たてに描いてね



♡DORA さん



入江 彩華 さん



福岡 夏妃 さん

このコーナーでは、みなさんからの便りをお待ちしています。  
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。  
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。  
《Eメールアドレス》 [kanri@town.mifune.lg.jp](mailto:kanri@town.mifune.lg.jp)  
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

▼5歳ごろの写真(右)。御船川左岸から五庵橋を背景に、1歳の弟(左)、お隣のお姉さん(中)と撮った一枚です。



まちへのラブレター

みなさんからの便りをご紹介します。

**最** 近、ニュースで御船高校のロボコンや御船中学校のおにぎりでのギネス記録を見ました。御船の若い力が頑張っているのは大変うれしいことです。私も力をもらえます。これからもどんどん若い人たちが活躍してくれることを期待しています。  
(蒲川・Nさん)

若い人たちの明るいニュースには元気をもらえますね。目標を持つことや何かに一生懸命になれることは素晴らしいことです。広報みふねでは、これからも頑張っている人をどんどん紹介して、応援していきたいと考えています。  
(広報担当)

**御** 船へ引越して来て十六年になります。酒造りの町が白壁が赤レンガ煙突が今でも残っていたらと残念に思います。歴史を学ばせていただきました。  
(高木・Kさん)

**白** 壁の酒蔵懐かしかったです。  
(小坂・Yさん)

2か月に渡って連載した特集「白壁」。特集とされたきっかけは、今年3月に開催された「原酒祭り」でした。取材の中で感じた「酒造のまち」への思い。もちろん、酒造りや白壁の町並みは御船が誇れる歴史ですが、一度途絶えた伝統を復活させた酒プロジェクトの情熱も誇りです。紙面ではすべて掲載することができませんでしたが、多くの壁を乗り越えて、「水の鼓動」は復活しています。そこで皆さんに提案します。御船が誇れる地元の酒を知らずや親せきに、御船の香りとして届けてみてはどうでしょうか。町内の酒屋など1店舗でお買い求めできます。目印は、「水の鼓動」と書かれたのぼり旗で。  
(広報担当)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもころの思い出を話してもらおうコーナーです。

高木保育園 長野 英子 園長  
(御船町滝川出身・52歳)



わたしの心のルーツ「御船川」

小さいころは、「御船川」も大きな川でした。どこから階段を下りて、川原に出ることができ、川で洗濯をする母たちの近くで、よく遊んだものです。少し大きくなると、川が、夏休みの水泳場でした。五庵橋の少し下流には水泳場があり、母たちの水泳当番は川でした。「お盆に泳ぐと、河童に引かるっけんね」と言われていたので、御船川には本当に河童がいるものだと思っていました。その御船川も、わたしが中学3年と高校2年の年の水害で、実家も床上浸水70センチと大暴れ。その後、河川改修が始まり、「白壁」もなくなり、様変わりしていきました。でも、わたしの心の中には、河童の住んでいる水がいつまでも「御船川」と、二つの「白壁の酒蔵」がいつでも浮かんできます。きれいな水と緑の町をみんな大事にして、次代を担う子どもたちが、誇りに思えるような御船町でありたいと思います。

文芸 旬の一枚



劇や遊戯などお友達と一緒に練習を重ねて迎えた若葉保育園の発表会。大勢のお客さんの前でちょっぴり緊張したけれど、大きな声で発表したり踊ったりと楽しむことができ、会場からは大きな拍手をもらっていました。発表会を終え、またひとまわり成長した園児たちでしょう。

短歌

「挽きたてよ」友の差し出す籠の中胡瓜と茄子に朝露やどる 甲斐レイ子  
筆圧弱き字を書く娘なり二十年を姑と同居の繰り言いわず 金森 英子  
追憶はなべていとおし庭先の鈴なり銀本音立てて落つ 北村ヤヨイ  
小半時隣り合せて話し聞く人の人生バスの醍醐味 古閑喜美子  
去年までは稲穂みのりし水田は今猪の荒らすまなる 平野 文子  
歎もちて流れし月日幾星霜親の意のまま農に嫁ぎて 藤本 京子  
暑さにも耐えて咲きたる彼岸花いさぎよきかなその朽きざわも 正宗タツ子

俳句

初めてにしては上手に瓢の笛 赤星 和子  
奔放な人生もよし蔦紅葉 黒田 順子  
名も知らぬ木の実をそつと手に拾ひ 波辺 澄江  
木には木の秘めたる思ひ山粧ふ さとうともこ  
会ひたくて時雨るる朝を出て来たる 一つのひろ  
袖子を挽ぐ手の先までも香りけり 坂田志美子  
瓢の笛吹いて杜の気纏ひけり 丹生 則子

肥後狂句

物さし これは自慢の出来る鯛 増永 笑和  
明日がある たまには羽目も外ずさんか 坂本 周礼  
残り物 みんな私の皮下脂肪 平野 千鶴  
大あくび 充実感の徹夜明け 鳥井 蘭  
こつばげて こ、が我家でい、にくか 江藤 お竜  
止めないで 我慢の末の里帰り 吉田 楽園  
さわがしい 一票のためわめき合ひ 河地 ゆき  
残り物 安く手に入りむしやん良か 作田 お光

一般投稿

罪々として草原に雪降る  
この草原に流れ過ぎたる時は如何ほど  
内村 孝子



ふじもと  
**藤本かれんちゃん**(3歳)  
高木(平成19年12月14日)  
かれんちゃん、お誕生日おめでとう！姉妹でいつまでも仲良しでいてね！  
(千佳お父さん あゆみお母さん)



なかむら なぎ  
**中村 凧くん**(2歳)  
辺田見(平成20年12月8日)  
最近、熊本弁をしゃべるようになりました。とってもかわいい凧くんです。  
(和哉お父さん 真紀子お母さん)



ますだ ひろき  
**増田博己くん**(2歳)  
滝尾(平成20年12月24日)  
2歳になったらオムツとおっぱいを卒業するぞ～!! 気合入ってます。  
(安至お父さん 久美子お母さん)



たけうち じんせい  
**竹内仁晟くん**(2歳)  
上野(平成20年12月25日)  
たくさん食べて遊んで大きくなってネ！ねえねとはケンカもするけど仲良しです。  
(寿幸お父さん 智子お母さん)



かわべらうる  
**河部来羽流くん**(1歳)  
上野(平成21年12月2日)  
ご飯が大好きな来羽流です！プクプク・ムチムチに育ってます♡  
(亮二お父さん 美香お母さん)



むらかみ まい  
**村上 舞ちゃん**(1歳)  
豊秋(平成21年12月10日)  
元気いっぱいニコニコ笑顔の人気者です。すくすく大きく育ってね。  
(和隆お父さん 由美お母さん)



の がたはるのぶ  
**野方晴信くん**(1歳)  
滝川(平成21年12月12日)  
いつもニコニコです。音楽に合わせて踊るのが大好き。  
(信助お父さん 美千留お母さん)



の ぐちしゅんすけ  
**野口隼輔くん**(1歳)  
陣(平成21年12月22日)  
優しい笑顔で元気いっぱいの隼輔くん。これからもスクスク元気に育ってね。  
(弘稔お父さん 宏予お母さん)

来月号は、1月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの「みふねのアイドル」を募集します。掲載希望の人は、12月28日☎までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

Quiz 広報クイズ 図書カードが当たる!

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人に図書カードをプレゼントします。

問題

問① 酒造りプロジェクトによって誕生した御船の新酒の名前は何でしょう？  
A—水の鼓動  
B—御船川  
C—吉無田の酒  
(ヒント・3～9ページ)

応募方法

ハガキに答え(例、①-A)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296 御船町役場「広報クイズ」係まで郵送してください。(コメントやイラストもお待ちしています)

締め切り

平成22年12月31日☎ (当日消印有効)

11月号の正解

①-C

11月号の当選者

応募総数28通で全問正解者は27通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードを送ります。(敬称略)

- 木村みち子(高木) / 永本キンコ(滝川)
- 山地昭子(小坂) / 入江彩華(豊秋)
- 遠山紀杏(滝川) / 井戸智羽(高木)
- 河地雄太郎(木倉) / 米田亜紀(御船)
- 福岡夏妃(御船) / 栗林みのり(豊秋)

わたしにとっての日本一

連載 32

かわざき たかひろ  
**柏木 孝博さん**  
(木倉・35歳)

選手に熱血指導をする柏木孝博さん。入部は町内の小学生であれば可能で現在募集中

夢は甲子園出場とプロ野球選手

「地域で気軽に楽しみながら野球ができる環境をつくりたかった」と話すのは、柏木孝博さん。今年4月に発足したばかりの木倉少年野球団の監督を務めます。部員は現在、木倉と御船を中心とした18人。練習は週3回で、地域住民や保護者が交代で指導します。台所事情の厳しいチームで心強い存在は、保護者や地域からのサポート。手作りのバットケースやヘルメット掛けが贈られ、子どもを思う結束力が生まれています。柏木さんは、「楽しみながら、チーム全員がレギュラー」とチーム方針を打ち明けます。これを象徴するように団旗へと刻まれた「全員野球」と「挑戦」の文字。練習試合では現在、14敗1分と結果がでない日々。しかし、めまぐるしく成長する姿に確かな手ごたえを感じています。柏木さんは、「ここから歴史が始まります。この中から、甲子園出場やプロ野球選手が出たらうれしい」と目を輝かせ、子どもたちと一緒に夢と白球を追いかけます。

ムゾラシカ



孫と共に体験する楽しさ

わたしたち祖父母と長男家族は近所で別々に暮らしています。といつも孫たちが住む近くの畑まで毎日野菜作りにでかけるおばあちゃん。野菜の収穫は孫たちと一緒に楽しめます。3人兄妹の長女・彩音は本が大好き。そして弟の長男・駿太は城電博士。末っ子の次女・陽佳はオシャレが大好き。三人三様で性格も違って面白いですよ。先日、初めて駿太とおじちゃん映画を見に行けたことが、男同士の思い出になればうれしいですね。おばあちゃんとお孫の孫はいきなり団子づくりに挑戦。粉だらけになっても会える環境を大切に、これからも孫たちと一緒にいろんな体験を楽しんでいきたいですね。  
(話／正治おじちゃん)

かわいい孫と一緒に暮らすおじいちゃん・おばあちゃんに孫の話をもらうコーナーです。

梅田 正治さん(豊秋・73歳)・イツ子さん(67歳)  
彩音ちゃん(8歳)・駿太くん(6歳)  
陽佳ちゃん(4歳)

※「ムゾラシカ」は御船弁で「かわいらしい」の意味です。



English-Japanese

エリック先生の英会話 VOL.4

Merry Christmas

Christmas is so fun! The holiday is December 25. Christmas is Jesus Christ's birthday. Americans give presents to friends and family. In America, children love Christmas. They get many presents and new toys from their family. There is a long school vacation. Students play in the snow. Adults do things like skiing and ice-skating. We decorate Christmas trees with lights and ornaments. There are many Christmas concerts. The Christmas colors are red and green. Americans make special delicious Christmas cookies. Christmas is the biggest holiday in America. The Christmas greeting is "Merry Christmas".

メリークリスマス (和訳例)

クリスマスはすごく楽しい！その休日は12月25日です。クリスマスはイエスキリストの誕生日です。アメリカ人は友達と家族にプレゼントをあげます。アメリカで、子どもはクリスマスが大好きです。子どもは家族からプレゼントと新しいおもちゃをもらいます。学校は長いお休みになります。学生は雪で遊びます。大人は、スキーやアイススケートをしたりします。アメリカ人は明かりと装飾でクリスマスツリーを飾ります。クリスマスは、コンサートが多いです。クリスマスの色は赤と緑です。アメリカ人は、とてもおいしいクッキーを作ります。アメリカでクリスマスは一番大きな休日です。クリスマスのあいさつは「メリークリスマス」です。



- 生活便利帳
- ▶ 役場(時間外・休日の直通) ☎282-1111
  - ▶ 教育委員会(カルチャーセンター) ☎282-0888
  - ▶ スポーツセンター ☎282-4111
  - ▶ 恐竜博物館 ☎282-4051
  - ▶ 天君ダム ☎284-2057
  - ▶ 御船町甲佐町衛生施設組合(ゴミ焼却場) ☎282-0688
  - ▶ 吉無田高原「緑の村」 ☎285-2210
  - ▶ 養護老人ホーム「オアシス」 ☎282-0459
  - ▶ 浄水センター ☎282-7066
  - ▶ 御船地区衛生施設組合(し尿処理場) ☎282-2970
  - ▶ 社会福祉協議会 ☎282-0785
  - ▶ 上益城消防署 ☎282-1955
  - ▶ 御船警察署 ☎282-1110
  - ▶ 上益城地域振興局 ☎282-2111
  - ▶ 御船保健所 ☎282-0016
  - ▶ 御船町地域包括支援センター ☎282-2911
  - ▶ 眺世庵 ☎282-0806

お知らせ

工業統計調査にご協力を

平成22年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査は、平成22年12月から平成23年1月にかけて、調査員がうかがいます。調査票に記入いただいた内容は秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

▼問い合わせ  
県地域振興部統計調査課  
☎333-2177  
役場企画財政課企画振興係  
☎282-1263

間伐や伐採作業はご注意を

県内で、山の間伐やクヌギの伐採作業中の死亡事故が発生しています。事故の発生が多い作業は、かかり木の伐採です。作業を行う際は、①木の高さ1.5倍の範囲内に人がいないことを確認②木が倒れるときの合図③作業は

なるべく一人以上一人などを特に注意して、安全な木の伐採を行ってください。また、かかり木の伐採や投げ倒し、枝切り、元玉切りは厳禁です。専門の道具やウインチを使うなど、安全な方法を選んでください。

▼問い合わせ  
役場経済振興課農林企画係  
☎282-1607

県精神保健福祉センター移転

県精神保健福祉センターが平成23年1月4日から、移転のため住所や連絡先が変わります。同センターでは、こころの悩みや精神科の病気で困っている人の相談を行っています。

▼移転後の住所・連絡先  
熊本市(熊本県立大学隣り)  
▼相談・診察予約  
☎386-1166  
※相談受付は月～金曜日。午前9時～午後4時(祝日・年末年始を除く)  
▼業務代表

☎386-1255

狩猟は免許と登録が必要です

11月15日①から狩猟が始まりました。狩猟やわな猟を行う場合は、狩猟免許の取得と狩猟者登録が必要です。

▼狩猟期間 11月15日①～2月15日②  
※御船町では、イノシシ・ニホンジカのみ3月15日③まで  
▼狩猟免許と登録  
狩猟免許は▽わな猟免許▽第一種銃猟免許▽第二種銃猟免許▽網猟免許▽があり、狩猟者登録も必要です。  
▼わな猟免許の対象  
▽箱わな ▽囲いわな  
▽くくりわな ▽箱おとし  
※囲いわなに限りは、狩猟免許や狩猟者登録が不要な場合があります。  
▼問い合わせ  
上益城地域振興局林務課森林保全係  
☎282-0333

調理師業務従事者届の提出を

就業している調理師は、2年ごとに届出が必要です。  
▼対象者 12月31日現在で、調理師免許を持っていて、県内で調理業務に従事している人  
▼期限 1月15日①

▼提出先  
▽就業地が熊本市の場合は、県健康づくり推進課所  
▽就業地が熊本市外の場合は、就業地を所管する保健所  
▼問い合わせ  
県健康づくり推進課  
☎333-2252

無料登記相談所を役場に開設

熊本地方務局では、登記相談所を開設します。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

▼日時  
1月13日①  
午前10時～午後4時  
※正午～午後1時までを除く  
▼場所 役場1階第一会議室  
▼内容  
土地や建物に関する売買や贈与、相続などの登記相談  
▼問い合わせ  
熊本地方務局総務課庶務係  
☎364-2145

募 集

子育てサポーター受講生募集

平成22年度子育てサポーター養成講座(2回目)を開催します。養成講座を受講された人へは「修了後、援助会員」として、保育園や学童の迎え、子どもの預かりのボランティア活動に参加することが出来ます。

▼対象者 御船町在住の人で▽子どもが好きな人▽育児経験を活かして地域で子育て支援をしたい人など  
▼講座日時・場所  
1月17日①  
午前9時15分～午後4時30分

役場分庁舎2階大会議室 講座内容

▽オリエンテーション／「御船町サポーターセンターの現状」▽講座／「乳幼児の心と体」子育てサポーターの役割▽講義・実技／「子どもの急なケガ、発熱、誤飲などの対処法」  
※託児も用意してあります

▼申込期限 1月11日①  
▼申し込み・問い合わせ  
役場福祉課児童福祉係  
☎282-1346  
子育てサポーターセンター  
☎282-6009

ソフトウェア開発の訓練生募集

熊本高等技術訓練校では、平成23年度訓練生を募集しています。コンピュータを使った情報処理の専門技術を取得する2年間の訓練です。

▼資格  
身体障害者手帳を持っていて、公共職業安定所(ハローワーク)に求職の申し込みをしている人で、高等学校卒業(卒業見込み含む)と同等以上の能力があり、特別な介助を必要としない人  
▼定員 10人  
▼期限 1月19日①  
▼場所 身体障害者ソフトウェア開発訓練センター(益城町)  
▼申し込み・問い合わせ  
県立熊本高等技術訓練校  
☎378-0121

家族で challenge! 地球を change!!

省エネのススメ

電気冷蔵庫 編

「詰め込まず、開閉を減らして」

省エネ行動と省エネ効果

ものを詰め込みすぎない

年間で電気43.84kWhの省エネ 約960円の節約  
※詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

設定温度は適切に

年間で電気61.72kWhの省エネ 約1,360円の節約  
※周囲温度22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合の比較

壁から適切な間隔で設置

年間で電気45.08kWhの省エネ 約990円の節約  
※上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合との比較

(注)JIS開閉試験：冷蔵庫は12分毎に25回、冷凍庫は40分毎に8回で、開放時間はいずれも10秒

省エネ レッスン

熱いものはさましてから保存しましょう

麦茶やカレー、シチューなど、温かいものをそのまま冷蔵庫に入れていませんか?庫内の温度が上がると、冷やすのに余分なエネルギーが消費されるのでご注意ください。

(参考資料/省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」)

Topics



水源米食べて長生きを

米どころで知られる田代地区の「吉無田水源米」を食べてもらおうと11月10日、養護老人ホーム「オアシス」(芥川弘園長、39人)へヒノヒカリ約60キ。が寄贈されました。これは、吉無田水源米の会(増田隆一会長)と田代東部地区社会福祉協議会(吉澤廣幸会長)が地産地消のPRを兼ねて贈ったもので、今年で3回目。入所者で田代地区出身の上田隼人さんは、「昔は(米を)3丁作っていました。地元の米を食べることができてうれしい」と親しんだ米に期待をふくらませました。



お茶でうがい風邪予防

上益城茶業青年会(富澤堅仁会長)は11月12日、うがい用のお茶約70キ。を町に贈呈しました。これは、お茶に含まれるカテキンに抗菌作用があることから、風邪予防に役立ててもらおうと昨年に引き続き届けられたものです。山本孝二町長は、「風邪やインフルエンザにかからないよう有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。贈られたお茶は、町内6つの小学校に配られ、これから流行する風邪に備えて、児童たちの健康管理への効果が期待されます。

無事故・無違反コンクール募集

▼参加の要件  
御船警察署管内(御船町・嘉島町・益城町・甲佐町)に居住、または勤務し運転免許証を持っている人。1チームを3人で編成してください。  
▼申込期間 12月1日(土)～12月28日(火)  
▼参加費 1チーム/1890円  
▼対象期間 平成23年1月1日(土)～5月30日(日)  
▼表彰・副賞  
チーム全員が対象期間中に無事故・無違反であったチームの中から抽選で表彰します。なお、対象期間前の交通事故・交通違反履歴は評価の対象としません。

▼1等/3万円相当の商品券1本  
▼2等/1万5千円相当の商品券4本  
▼特別賞/6千円相当の商品券12本  
▼申し込み・問い合わせ  
御船地区安全運転管理者等協議会事務局(御船警察署内)  
☎282-1110

フレンドリーコンサート

▼日時 1月16日(日)  
午後1時30分開場(午後2時開演)  
▼場所 カルチャーセンター  
▼出演  
▽熊本県警察音楽隊▽御船町・嘉島町消防音楽隊▽小坂小学校音楽部  
☎282-1110



▼曲目  
▽嵐メドレー▽エル・クンバンチエロ▽行進曲「アップルV」▽ブルック・パーク など  
▼入場 無料(492席)  
※入場整理券が必要です。  
▼問い合わせ  
教育委員会社会教育課  
☎282-10888

第3回危険物取扱者試験

▼試験日 2月20日(日)  
▼試験場所 熊本市  
▼試験の種類  
▽甲種危険物取扱者  
▽乙種危険物取扱者(第1～6類)  
▽丙種危険物取扱者  
▼願書受付の期間・場所  
1月4日(火)～14日(金)  
※郵送は、1月14日(金)の消印有効

秋季ナイターソフトボール大会

(11月8日～11日/町民グラウンド)  
▼トーナメント戦  
優勝/一丁目  
準優勝/球遊団  
敗者復活戦  
優勝/オール七滝  
準優勝/北星クラブ  
▼第5回町グラウンドゴルフ協会大会  
(11月27日/町民グラウンド)  
〔前段1～8〕 ①作本 耕市  
②菱田 佐助 ③大分 福一

グラウンドゴルフ大会

1位/上高野 2位/吹野1  
3位/水越東部 4位/釜出  
〔後段1～8〕 ①中西 勲  
②青木エミコ ③須藤 颯子  
〔後段11～18〕 ①田中 安  
②平野 忠 ③米田タマエ

善意の輪

▼社会福祉協議会へ  
〔香典返し〕  
(ご芳名) (住所) (故人)  
北永 貞二様 (木 倉) 榮 子様  
田上 静男様 (木 倉) ミチエ様  
福永 敬止様 (高 木) 津満子様  
西村トミエ様 (上 野) 恵 様

寄付

〔一般寄付〕  
山川 長行 様(滝川)  
▼養護老人ホームへ  
キッチンふじ 様(滝川)  
とらや 福寿亭 様(滝川)  
田代東部地区社会福祉協議会 会長・吉澤廣幸 様  
吉無田水源米の会 会長・増田隆一 様

安心安全の窓



問い合わせ  
・御船警察署交通課  
☎282-1110  
・役場総務課地域・防災係  
☎282-1111(内線213)

飲酒運転をさせない環境を

年末年始は飲酒の機会が増える時期です。御船警察署管内では飲酒運転が原因の交通事故が発生しています。

運転免許証が新様式に

11月1日から運転免許証の様式が変更されました。新たな運転免許証には裏面に臓器提供の意思表示欄が設定。免許所持者が脳死後や心肺停止後、移植臓器を提供することができるようになっています。

目指そう 交通死亡事故ゼロの町、

御船町交通死亡事故  
ゼロ継続日数 958日

▶交通事故発生状況

交通事故	11月中	累計
人身事故	10件	68件
物損事故	23件	313件

▶犯罪発生状況

犯罪区分	11月中	累計
自販機ねらい	0件	3件
車上ねらい	0件	2件
自転車盗難	2件	16件
オートバイ盗難	1件	5件
自動車盗難	0件	0件
空き巣	0件	2件

※累計は1月からの数値です。  
※日数と件数は11月末現在です。

御船層群では、恐竜の存在をはっきりと示す「恐竜の足跡」の化石も見られています。この化石は、1997年に、富田優司さん益城町によって、田代地区木戸屋で発見されました。残念ながら崩れた山の斜面で発見されたため、連続した歩行の跡は見つかりませんでした。

## 恐竜時代への旅

### 第19話

### 恐竜の足跡



**DATA**  
田代地区木戸屋で発見された恐竜の足跡化石。獣脚類の右足の足跡と考えられる。左から薬指、中指、人差し指に相当する。へこみに流れ込んだ砂が形になったもの（ナチュラルキャスト）

指の形から右足の足跡だと考えられます。日本の恐竜の足跡化石は北陸地方で多く発見されていますが、この足跡化石は誰が見てもすぐに3本指の足跡だと分かるはっきりとした化石で、白亜紀後期のものとしては国内で最も状態の良い足跡化石です。足の骨格から考えると、ティラノサウルス類やオルニトミムス類などの獣脚類の仲間だと考えられます。

御船層群の足跡の化石は、川岸の自然堤防でできたと解釈される地層から、被子植物の葉の化石と一緒に見つかります。このように葉の化石と恐竜の足跡化石が一緒に発見される例は意外と多いようです。

(文・写真／恐竜博物館・池上直樹)

## 子育て日記



長男・郁哉くん (8歳・左)  
次男・恵と都くん (6歳・右)  
三男・公亮くん (2歳・中)

### 元気印☺の3兄弟

わが家は曾祖母、祖父、義弟、父、母、子ども3人の9人大家族です。男3兄弟とても元気がよく、外遊びが大好きです。長男の郁哉は2歳の公亮をお風呂に入れたり、寝かしつけまでしてくれる頼もしいお兄ちゃん。次男の恵は体操が大好きで側転やブリッジを身軽にこなします。それをいつも見ている公亮が今では逆立ちやブリッジができるようになりました。兄弟げんかで泣いているお兄ちゃんの頭をなでながら「だいじょうぶ?」と心配する公亮。ちゃ〜んと優しさも身につけてきたのかな〜とうれしくなります。こうした何気ない毎日の生活の中で子どもたちからたくさんパワーと笑顔をもらい、毎日楽しく子育てしています。これからも3人仲良く、男らしく、たくましく育って行ってね!!

(文／中村純子お母さん・滝尾)

## Book 今月の本

### 歌うクジラ 上・下

村上 龍 著

2022年のクリスマスイブ、ハワイの海底でグレゴリオ聖歌を正確に繰り返し歌うザトウクジラが発見された。そして100年後の日本、不老不死の遺伝子を巡り、ある少年の冒険の旅が始まる。



### ツリーハウス

角田 光代 著

後悔したって、もし、なんてないんだよ。謎の多い祖父の戸籍、沈黙が隠した家族の過去。すべての家庭の床下には、戦争の記憶が埋まっている。



### 新刊書情報

11月は59冊の本が入りました

- 一般書 (37冊)
  - 国際問題／ODAの現場で考えたこと (草野 厚 著)
  - 小説／往復書簡 (湊 かなえ 著)
  - 職業／やりたい仕事がある (池上 彰 著)
- 児童書 (22冊)
  - よみもの／さよならをいえるまで (マーガレット・ワイルド 著)
  - えほん／コトコトでんしゃ (とよたかすひこ 著)
  - よみもの／いいおかお (さえぐちひろこ 著)

### オオカミがやってきた!

うちだちえ 著  
山口 マオ 絵

へいわなひつじのむらにオオカミがやってきた!ひつじたちはオオカミをやっつけるさくせんかいて。オオカミがひつじをたべるのか?ひつじがオオカミをやっつけるのか?



### 積極的にとりたいたいもの

代謝・老廃物の排泄 水分	生きるための栄養素 玄米 小エビ 小魚 豆、ごま
大根、ブロッコリー キャベツ、白菜 玉ねぎ、にんにく 果物	腸内環境 ヨーグルト 納豆、みそ ぬかづけ キムチ

### とりすぎに気をつけたいもの

肉類、冷たいもの、添加物、残留農薬 など

## 健康へのヒント

### 食事で免疫力を高め病気を防ぐ

病気をしやすい人、病院いらすの  
人といいますが、その人がもっている  
免疫機能の働きが関係しているとい  
われています。

免疫細胞であるリンパ球がしっかりと  
全身を回っているそんな体を維持  
することで、病気になるにくくなり

ます。そのために最初に見直さなく  
てはならないことが食生活です。

そこで覚えてもらいたいことが  
「免疫機能を高めるために積極的に  
とりたいたいもの」と、「とりすぎに気  
をつけたいもの」です。毎日の生活  
に取り入れることをお勧めします。



# GUINNESS WORLD RECORDS



平成22年11月17日 午後4時  
御船中学校が世界にその名を刻む

1 1～2年生の全9クラスを54班に編成したおにぎり作り。一クラス平均ノルマ約2千個2できたてのおにぎりをトレイに入れて体育館へ運ぶ生徒3 体育館では3年生がおにぎり作りとパネル並べ作業の双方を担当4 恐竜やロボットが下書きされたパネルにおにぎりを色ごとに並べる生徒。その周囲には世界記録の誕生を伝えようと民放や共同通信など報道機関約10社の取材合戦もヒートアップした5 おにぎりアートを約2時間で完成させ見事ギネス世界記録に認定。ギネスワールドレコード社の担当者から認定書を代表で受けとった生徒会長で3年の藤本修平くん（御船・中）6 ギネスに認定された「おにぎりアート」と一緒に記念撮影する生徒と職員、保護者



## 御船色で描いた世界一

御船中がおにぎりで恐竜アートのギネス挑戦



横11・5m、面積52・63平方mを記録。従来の記録は、今年10月に新潟県で達成した面積29・16平方mを大幅に上回りました。会場で挑戦に立ち会ったギネスワールドレコード社の担当者が慎重に絵を確認。そしてギネス認定が公表されると、生徒や保護者などから歓声が沸き起こりました。加藤敬之校長は、「ギネスもいろいろありますが、一つで一番になることは自信になります」と満面の笑みでコメント。挑戦に使用した、おにぎり生徒たちが数十個ずつ持ち帰り、記録とお腹を同時に満たした挑戦となりました。

御船中学校（加藤敬之校長、496人）は11月17日、おにぎり約2万個で恐竜やロボットを描く「おにぎりアート」に挑戦し、ギネス世界記録に認定されました。主催は、一般社団法人「自然と健康を守る会」（熊本市）。県産の新米約830kgが提供され、企画が実現したものです。張り詰めた緊張のなか、午後2時に挑戦がスタート。生徒たちは、おにぎり作りとパネル並べの作業をグループで分担します。1・2年は教室で、おにぎりを黄や緑の食紅で6色に色づけ、トレイに入れて体育館へと移動。おにぎりを受けとった3年がパネルへと並べる作業を繰り返し、約2時間、おにぎりのモザイク画が完成しました。完成した絵は、縦4・5m、



# 町民から町長へ 2回目の通信簿

山本孝二町長のマニフェスト（公約）を町民が採点して公表する「第5回マニフェストまちづくり大会」が11月28日、カルチャーセンターで開催されました。

大会では、町民有志の評価検証チームが項目ごとに評価点や問題点を整理して、山本町長の「まちづくり通信簿」を発表しました。

評価検証の方法は、マニフェスト58項目の中から10項目を選定して、検証作業を実施。検証作業は▽アンケート▽町担当課ヒアリングなどを行い、▽住民への周知・説明▽課題の解決▽地域の分権・自立▽町長のリーダーシップなどの10項目で採点しました。

町民の評価点が最も低かった項目は、「ボランティア活動の充実」で、29点と厳しく採点しました。問題点を「ボランティア支援が福祉課だけでは全分野のカバーが不十分」と指摘し、協働推進課やNPO、ボランティア支援課などの専門の課・係の設置が必要と提案しました。

一方で、町民の評価点が最も高かった項目は、「読書環境の整備」の73点。児童が町立図書館での貸出冊数や学級文庫などでの読書が増加したことを高く評価しました。

また、町議会議員からも同様の検証結果と、山本町長も自己評価を報告し、それぞれの立場からチェックしました。

このほか、早稲田大学大学院教授・北川正恭氏の講演や出演者全員でのパネルディスカッションが行われました。



## Special lecture

北川 正恭氏

●プロフィール  
きたがわ・まさやす  
三重県議会議員、衆議院議員、三重県知事などを歴任。現在、早稲田大学大学院教授。新しい日本をつくる国民会議代表を務める。65歳

### 新時代は地域から国へ

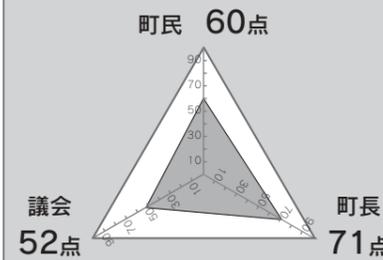
御船では（町を）変えるために「気づく」ことから始めて、「気づいた」ら行動におこし、共鳴して、文化が変わる「良循環」を巻き起こすことが今重要です。新しい時代を地域から国を変えていく、そのきっかけを御船町はつかんだと客観的に思います。ぜひ、この芽を厳しい目線で行政を見て、厳しく議会を監視して、町民にとってすばらしい行政をつくりあげていただきたいと思います。「地域主権」が進んで行くと自治体間に差異が出てきます。今まで慣れ親しんだルールや考え、固定観念を変えていくことを、御船町議会や山本町政は挑戦を始めています。皆さんの税金がどう使われているのかを、御船町と町議会を見ていただくことが「地域主権」を成功させ、地域から日本を変えます。

## 9 農産物の販売体制の推進（農協、とりたて市など）



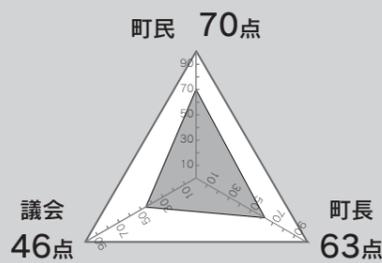
【評価】 境野 唯子さん  
①認知度が上昇、小売店や生産量が増加②認知度が上がらないと商品開発の依頼がこないことへの懸念③生産者ももっと増え、品質の良い野菜を年中出荷する。その質の良い野菜を使って加工品を増やしていく

## 7 新設七滝中央小学校の特色ある教育環境の確立



【評価】 高橋 恵子さん  
①中山間地の自然豊かな体験学習を積極的に実施。小規模特認校で児童が増加②小規模特認校のPRが不十分③小規模特認校の試行期間を平成26年度以降も継続。町ホームページに地域や学校のことを掲載する

## 10 安全と犯罪のない明るい町づくり。防犯パトロールの強化や防犯灯の整備



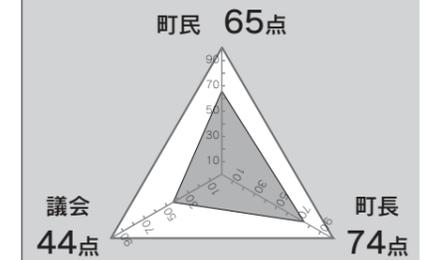
【評価】 境野 雅英さん  
①防犯ネットワークが形成され、安心メール、夜間パトロール、不審者対策など、町民全体での組織化②防犯灯の設置が町予算上限られ全地域をカバーすることができない③防犯パトロール活動の啓発と継続

## 8 地元産の米や野菜を学校給食への利用支援



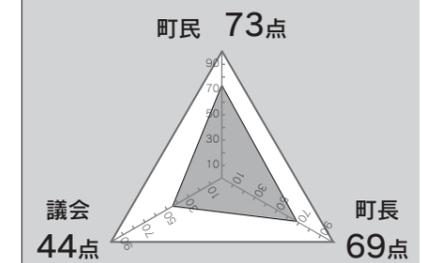
【評価】 本田 洋一さん  
①平成19～22年度で地産地消の日が年5回→月3回、使用が年5品目→月5品目に増加②生産者と学校給食への地元産物の流通体制が不十分③農協との連携強化。生産者側と計画生産を早めに打ち合わせする

## 5 平成音楽大学、御船高校を中心とした学園都市の構想と、まちの活性化



【評価】 中村 幸雄さん  
①町内の園児から大学生までが参加した「教育フォーラム」を開催②「学園都市構想」ビジョンが、はっきりとは定まっていない③「学園都市」はビジョンが大きすぎるため「芸術、ロボット、恐竜のまち」への修正

## 6 子どもたちの活字・読書離れ問題を教育委員会と協力して読書環境を整える



【評価】 増永 淳さん  
①児童の町立図書館の登録と貸出冊数が増加。学級文庫を含めた学校内での読書も増加②町立図書館の閉館が早すぎて利用の稼働率が低い③町立図書館のスペースや蔵書の増大。恐竜博物館や法務局跡地など再利用

【評価の内容】 ①評価点 ②問題点 ③提案

## 3 「町民が主役」のサービス提供。職員のやる気と、計画的な職員研修の充実



【評価】 渡邊 俊一さん、谷口 利廣さん  
①総合案内の利用者80%が住民サービスに役立っていると回答②総合案内対応職員の接し方に差がある③民間企業への体験研修や町民有識者での研修。地域住民が参加しやすいマニフェスト型自治体運営の研修

## 4 学童保育に地域のお年寄りが参加して、ふれあいや文化の伝承



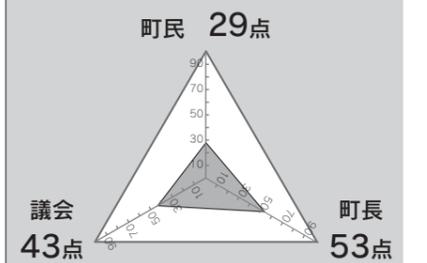
【評価】 北永 昭代さん  
①お年寄りの参加も増え、子どもたちとの交流会を楽しみにしている②前回検証大会で「伝承遊びなどマンネリ化している」と指摘されたが新しい企画・事業が未実施④地域サロンや元気クラブとの交流会を検討

## 1 情報コーナーの充実と、「寄ってはいよ、見てはいよ」を設置



【評価】 田上 忍さん  
①公開可能な公文書を提供している。企画・立案の資料も閲覧の要望がある②情報公開コーナーとその内容の認知度が低い③公開資料のインデックスや更新履歴の新着情報がわかるファイルを作成する

## 2 ボランティア活動の充実



【評価】 柴田 恒美さん  
①ボランティア活動支援の課・係を設置②ボランティア支援が福祉課だけでは全分野のカバーが不十分③協働推進課・NPO・ボランティア支援課などの専門の課・係を設置。ボランティアコーディネーターの育成

お出かけ情報

消防団出初め式

開催日/1月9日㊤  
時間/午前9:00~午前10:10  
場所/若宮塚ふれあい広場(辺田見)  
内容/消防団の一年は出初め式でスタート。小型ポンプ31台で御船川への一斉放水は見応え十分。  
問い合わせ/役場総務課地域・防災係 ☎282-1111

御船町成人式

開催日/1月9日㊤  
時間/午前11:00~正午 ※スライドショー上映 午前10:30~  
場所/カルチャーセンター  
内容/大人の門出を祝う成人式。意見発表や新成人実行委員がプログラムを進行します。  
問い合わせ/教育委員会社会教育課 ☎282-0888

パレオプログラム  
「みふねの石ころの記憶」

開催日/1月10日㊤  
時間/午前10:30~正午  
場所/カルチャーセンター  
内容/御船の石ころの観察や石ころ図鑑をとらして、地層や石ころの成り立ちを学習します。  
対象者/小学生以上20人  
参加料/無料(入館料必要)  
問い合わせ/恐竜博物館 ☎282-4051

あんしん納税

固定資産税	4期
国民健康保険税	8期
介護保険料	8期
後期高齢者保険料	7期
納期日	1月31日㊤
口座振替日	1月27日㊤

休日当番医

1日㊤	御船クリニック	☎282-0106
2日㊤	古閑整形外科胃腸科医院	☎284-2010
3日㊤	泰泉堂牟田医院	☎282-0216
9日㊤	大久保耳鼻咽喉科医院	☎282-3900
10日㊤	香田整形外科	☎237-2811
16日㊤	小糸整形外科	☎282-0050
23日㊤	たなか内科眼科	☎235-7235
30日㊤	さかた耳鼻咽喉科	☎237-4133

※変更となる場合があります。電話で確認してから受診ください。

保健カレンダー

12日㊤	【7か月児健診】 対象者: H22.5月生/受付: 午前9:00
12日㊤	【4か月児健診】 対象者: H22.8月~H22.9月生/受付: 午前10:00
12日㊤	【1歳6か月健診】 対象者: H21.5月~H21.6月生/受付: 午後1:00
12日㊤	【フッ素塗布】 対象者: 1歳~4歳/受付: 午後2:30~3:30
14日㊤	【三種混合予防接種】 対象者: 生後3~90か月未満/受付: 午後1:00~1:45
21日㊤	【BCG予防接種】 対象者: 生後3~6か月未満/受付: 午後1:00~1:45
25日㊤	【10か月児相談】 対象者: H22.3月生/受付: 午前9:30
25日㊤	【母子手帳交付】※事前に電話予約が必要です。 対象者: 妊婦/受付: 午後1:00
25日㊤	【マタニティクラス】 対象者: 妊婦/受付: 午後1:30
常時	【健康相談】 受付: 午前8:30~午後5:15(土・日・祝日・第一水曜日は除く) ※会場は、すべて保健センターとなります ☎保健センター ☎282-1602

元気クラブカレンダー

4日㊤	【御船、辺田見、滝川地区】
18日㊤	場所: 御船町憩いの家/時間: 午前10:00~正午
17日㊤	【滝尾地区】
24日㊤	場所: 滝尾公民館/時間: 午前10:00~正午
11日㊤	【水越地区】
25日㊤	場所: 水越公民館/時間: 午前10:00~正午
13日㊤	【木倉地区】
27日㊤	場所: 木倉公民館/時間: 午前10:00~正午
17日㊤	【高木地区】
24日㊤	場所: 下高野公民館/時間: 午前10:00~正午
31日㊤	【小坂、陣、豊秋地区】
14日㊤	場所: 陣多目的集会所/時間: 午前10:00~正午
28日㊤	【七滝地区】
6日㊤	場所: 七滝公民館/時間: 午前10:00~正午
20日㊤	【上野地区】
7日㊤	場所: 上野公民館/時間: 午前10:00~正午
21日㊤	【田代東部地区】
12日㊤	場所: 田代東部公民館/時間: 午前10:00~正午
26日㊤	【田代西部地区】
5日㊤	場所: 北田代公民館/時間: 午後1:30~3:30
19日㊤	※地域ごとに、開催日などを掲載しています ☎御船町社会福祉協議会 ☎282-0785

※(キリトリ線)

むすばれ

須崎 涼太	前山 佳愛	金森 誠	米満 智香	津金 日人夢	金田 純子	久保田 潤平	高田 いづみ
11/7	11/8	11/22	11/29	結婚日	住所	高木	高木
小坂	小坂	熊本市	木倉	御船	陣	高木	高木

うぶごえ

千原 翼	長木 香花	黒田 帆香	澁田 晋一	日永 輪尊	酒向 命	成松 健	本田 花	井上 雄	上林 怜	野田 和希	峰田 稀
11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30
木倉	木倉	小坂									

11月1日~11月30日届出分(敬称略)



DATA 恐竜の郷 御船町

東経 130度48分 北緯 32度42分 面積 99.0km<sup>2</sup> 町木 もっこく 町花 ふじ

人口 (平成22年11月末現在) 前月比  
男 8,685人 (-8人) 女 9,556人 (-7人) 計 18,241人 (-15人) 世帯数 6,935世帯 (-2世帯)

高齢化率 27.5% ※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です。

おくやみ

村上 タツノ	太田 正明	木村 巧	川端 富雄	田中 敏寛	増永 代喜	石原 又雄	松岡 武晴	中村 あさ子	奥村 梅壽	澁川 浩治	西村 恵	田上 ミチエ
11/28	11/25	11/24	11/21	11/16	11/15	11/15	11/14	11/14	11/12	11/9	11/3	10/31
野	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上

こちら 町長室

町長日誌  
総合型スポーツで医療費削減  
11月20,21日の両日、第1回全国健康づくりinいなべ(三重県)が開催され、パネラーとして参加しました。テーマは、「高齢化時代の元気なまちづくりに挑む」で、鷹野和美・元長野大学教授の講演をはじめ、介護予防・医療費削減の方策や総合型スポーツクラブの取り組み状況などについて、7人の首長やNPO代表者でパネルディスカッションを行いました。本町では、医療費削減プロジェクト会議を立ち上げており、今後、内容の検討に参考となりました。国民健康保険税の値上げをしていますが、医療費を削減することが最大の課題です。「フネッピーすこやかクラブ」が総合型スポーツを推進していますので、気持ち良い汗をかいて、健康な体を維持してください。



▲健康づくりサミットでの健康体操

11月の主なうごき

1日	職員朝礼。町内道路状況視察。	17日	熊本県更生保護事業功労者顕彰式。御船町老人クラブ会長研修会(〜18日)。
3日	第5分団第1班・第6分団第2班積載車納車祝い。御船町文化祭。	18日	御船町国民健康保険運営協議会。
4日	上益城消防組合管理者会議。	19日	第1回全国健康づくりサミットいなべ(〜21日)。
5日	マニフェスト大賞授賞式(〜6日)。	22日	女性一日課長辞令交付および意見交換会。御船地区まちづくり協議会。御船地区衛生施設組合管理者会議・議会。小坂地区帰帆会。
7日	消防団非常呼集。町民スポーツ大会。九横道延岡線建設促進提言活動(〜9日)。	23日	ふるさとふれあい木倉まつり。
10日	議会全員協議会。嘱託員会定例会。行政と住民の協働のまちづくり。	24日	御船町甲佐町衛生施設組合管理者会議・議会。
11日	認定農業者同友会の研修会。		福岡県大刀洗町議会・佐賀県白石町議会視察研修。
12日	上益城茶業青年部会各小学校へうがい用茶贈呈。		上益城消防組合管理者会議・定例議会。道路事業(国道445号線)経過報告会(今城地区)。
13日	上益城地域植樹祭および緑の少年団交流会。	25日	施設利用検討委員会。上益城郡町議会議員スポーツ大会。
14日	熊本東南地区剣道大会。宗心原天神祭。御船町商工感謝祭。	26日	議会全員協議会。
15日	九横道延岡線建設促進沿線議会協議会総会並びに決起大会。	28日	第5回御船町マニフェストまちづくり大会。
16日	熊本県町村会創立90周年記念セミナー。	29日	第9回御船町議会。

電飾や、ろうそくの光で包み込まれた町商工会館前。遅くまで、多くの見物人が訪れて、幻想空間に酔いしれていた



## Pickup Topics

### 市街地で光のファンタジー

御船の中心市街地で12月6日、イルミネーションの点灯が始まり、町商工会（福味総一郎会長）の会館前や本町通り約200m区間を幻想的な光が包み込んでいます。これは、商工会女性部が本町通りの活性化を目的に取り組み、今年で3回目。初日のみの限定で、グラスを約1千個並べ、ろうそくに火をともして幻想空間を演出。家族連れや通行人の目をひとときわ楽しませていました。イルミネーションの点灯は、12月6日から25日の午後5時から同11時まで。見物は自由です。

地産

消費

副菜

No.19

## 山芋の鉄板焼き



山芋は、でんぷん分解酵素のアミラーゼと酸化還元酵素カタラーゼを多く含み、疲労回復や滋養強壮に効果があります。山芋に御船川を混ぜて焼いた後、ゆで汁のあんをかければ、あっさり風味の鉄板焼きに大変身。ゆで汁のあんは、お好み焼きソースに代えてもおいしいですよ。  
(投稿者/坂口アキ子さん・辺田見)

#### 材料（4人分）

御船川	1/2袋
山芋	200g
薄口しょうゆ	小さじ1
サラダ油	小さじ1
A 御船川のゆで汁	200cc
薄口しょうゆ	小さじ1
みりん	大さじ1
B かつお粉	小さじ2
水	大さじ1強

#### 栄養価（1人当たり）

エネルギー	93kcal
タンパク質	2.9g
脂質	0.1g
炭水化物	18.2g
カルシウム	27mg
鉄	0.5mg
塩分	0.5g

#### 作り方（所要時間約20分）

- ①山芋をすりおろし、御船川は葉をちぎって、3等分に切っておきます。
- ②①の山芋と御船川にしょうゆを入れて、よく混ぜ合わせます。
- ③鉄板を温めて、薄く油を敷き②の両面をこんがり焼きます。
- ④Aを煮たて、Bでとろみをつけ、③の上にかけます。最後にお好みでかつお節と刻みのりをのせればできあがり。

※御船川は、熊本の伝統野菜「水前寺菜」を御船町がブランド化したものです。

町内7店舗（かあちゃん市、JAみふね青空市、黒潮市場、マルシヨク、酒井商店、さくや、米村商店）をはじめ、鶴屋百貨店、サンリブ、マルシヨク、ハローグリーンの県内主要店舗で販売中です。詳しくは役場経済振興課農林企画係（☎282-1607）まで。

編集後記

▼今年もいよいよ残すところ半月となりました。皆さまにおかれましては今年一年どんな年だったでしょうか？わたしにとっては、また新しい方との出逢いがあり、たくさん素敵な話を聞かせていただきました。生後2日目の赤ちゃんから100歳のおじいちゃんおばあちゃんまで、たくさん家族の笑顔に出逢えたこと。ひとつひとつの大切な出逢いに感謝です。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。また、来年も一つでも多くの笑顔を紹介できたら、はまっております。残りの日々を大切に過ごしていきたいと思います。⑩

▼今月号の「白壁」後編は、「御船の酒」復活と、その可能性を紹介しました。本当は4月号で「原酒祭り」のみ掲載予定でした。しかし、「酒造りのまち」の歴史と多くの人の熱意で蘇った酒が「水の鼓動」であることを知りました。このとき、「白壁」という言葉を軸に過去と現代がつながった瞬間でした。それは、「御船の物語」だと感じました。

▼今年8月、東北岩手に羽を伸ばした際、お土産として持参したものが「水の鼓動」でした。東北といえば本場の酒どころで知られています。が、評判も上々でした。これから、県外などへ行く機会があれば、「水の鼓動」を持参して、御船の酒と歴史まで自慢できたいですね。⑨

